

白老町では、このほど「白老町次世代育成支援行動計画（後期計画）」（平成 22 年～平成 26 年度）を策定いたしました。この行動計画は、次代を担う子どもと子育て家庭への支援策として、一人の子どもが生まれ成長する過程を総合的に支援するためのものです。行動計画の基本理念にも掲げていますように、「すべての子どもたちが幸せを実感できるように、子どもが、親が、地域が『支えあい』みんなが『育つ』・元気まち」の実現を図ってまいります。この行動計画の推進にあたっては、年度ごとに計画の実施状況を把握・点検することとしています。

基本理念

すべての子どもたちが幸せを実感できるように
子どもが、親が、地域が「支えあい」
みんなが「育つ」・元気まち

白老町では、緑豊かな自然の中ですべての子どもたちが幸せを感じながら、たくましく生きる力を身につけ、社会人として巣立っていくことを目指し、子育て支援の取り組みを推進します。

基本的な考え方

- (1) すべての子どもたちが幸せに育っていくために
- (2) すべての親がゆとりを持って子育てしていくために
- (3) 地域がすべての子どもと親を支えていくために

〔平成 24 年度実施状況総括表〕

基本目標 1		地域における子育ての支援				
基本施策	個別事業	〔指 標〕	初期値（計画掲載）	H24 実績(実施率)	目標（H25）	ま と め
1. 地域における子育て支援サービスの充実		園児数	299人	251人 (106.8%)	212人	少子化に伴い、H22.4 に白老小鳩保育園 60 名、緑丘保育園 70 名の定員とした。町内全地域に子育て支援拠点事業を実施。各保育園では交流保育を実施、子育て支援事業がきめ細かく展開されている。
①保育計画の推進及び保育園の定数見直し		包括的相談窓口	0カ所	1カ所(100%)	1カ所	
②子育て相談体制の整備		発行数	随時	すくすくガイド発行 150部	随時	
③子育て情報の提供 ・子育て情報の提供「すくすくマップ」		利用人数	5,099人	3073人	4,000人	
④子ども発達支援センター機能の強化		実施か所	—	全保育園・幼稚園・発達支援センターで実施	随時	
⑤世代間・親子交流の推進（世代間交流）		実施か所	1カ所	H19.4.25 開設	1カ所	
⑥つどいの広場事業		実施か所	2カ所	竹浦（竹浦コミセン） 虎杖浜（海の子保育園）	2カ所	
⑦子育て支援拠点施設の整備		—	—	2組	継 続	
⑧子育て支援対策の推進・育児サークル		—	—	—	—	—

基本施策	個別事業	〔指 標〕	初期値（計画掲載）	H24 実績(実施率)	目標（H25）	ま と め
2. 保育サービスの充実	①保育サービスの充実	園児数	4カ所	町立2園 民間2園	町立2園 民間2園	保育園については、白老小鳩保育園で11時間以上の開園により就労している保護者の支援となっている。 ファミリーサポートセンターは保護者の就労支援として利用されている。 児童の健全育成事業については、今後も放課後子ども教室を組み入れた「放課後子どもプラン事業」の計画を検討してまいります。
	・通常保育	実施か所	1カ所	1カ所	1カ所	
	・延長保育（11時間以上開園）	実施か所	4カ所	4カ所	4カ所	
	・乳児保育	利用者	4カ所	293人	継 続	
	・交流保育	実施か所	0カ所	0カ所	検 討	
	・一時保育／休日保育	実施か所	1カ所	1カ所	—	
	・幼稚園の預かり保育	—	—	—	—	
②認定子ども園の検討	—	—	—	—		
③保育所の質向上のためのアクションプログラムの推進	—	—	実施	随時		
3. 子育て支援のネットワーク	①子育て支援のネットワークづくり	—	—	子育て支援サービス講習会	継 続	
	②ファミリーサポートセンター	実施主体	NPO法人が機能を担っている	年間 延べ300件 預かり実人数102人	町が実施主体	
4. 児童の健全育成	①放課後児童クラブ	実施か所 利用人数	5箇所 100人	5箇所 95人	継 続	
	②体験学習機会の提供 (ジュニアリーダー養成)	派遣人数	—	2名	—	
	③図書館機能の強化 ブックスタート	実施回数	随時	乳児検診(7ヶ月)時に実施77名	随時	
	④児童館の活用	設置数 利用者数	2箇所 9,401人	2箇所 8,832人	2箇所9,000人以上	

基本目標 2

母親並びに子どもの健康の保持・増進

基本施策	個別事業	〔指 標〕	初期値（計画掲載）	H24 実績(実施率)	目標（H25）	ま と め
1. 子どもと母親の健康の確保						<p>各種健診事業については、未受診者増加を防ぐため、相談会場での待ち時間の短縮や運営方法の検討をしております。</p> <p>3歳児健診においては、精神発達面での支援の対象となる児童が多く、子ども発達支援センターと連携を持ち対応している。</p> <p>H21年度より、女性特有のがん検診推進事業により、対象年齢者には、無料クーポンを配布している。</p>
①母子保健の充実		随 時	随時	90件	随時	
・妊婦相談						
・訪問指導（乳幼児、障害児）		訪問世帯	全数訪問・随時	訪問数79件 (97%)	全数訪問・随 時	
・乳児相談	(7ヶ月)	相談回数	月1回	延べ人数79人 受診率 94%	月1回	
	(13ヶ月)	相談回数	月1回	延べ人数97名 受診率 90%	月1回	
・乳児健診	(4ヶ月)	健診回数	月1回	延べ人数80人 受診率 96%	月1回	
	(10ヶ月)	健診回数	月1回	延べ人数79名 受診率 94%	月1回	
・1歳6ヶ月健診		健診回数	年6回	延べ人数94人 受診率 87%	年6回	
・2歳児健診		健診回数	月1回	延べ人数85人 受診率 83%	月1回	
・3歳児健診		健診回数	年6回	延べ人数76人 受診率 86%	年6回	
・フッ素塗布		実施回数	月1回	延べ人数168人 月1回	月1回	
・歯科検診		健診回数	1歳6か月、3歳児健診	受診者数168人 月1回	1歳6か月 3歳児健診	
・股関節脱臼健診（3～7ヶ月児）		健診回数	乳児健診（4か月）にて実施	受診者数80人 月1回	乳児健診（4か月） にて実施	
・婦人科検診		検診回数	子宮がん年1回/30歳以上 乳がん 年1回/40歳以上	子宮がん年1回/20歳以上 332人 乳がん年1回/40歳以上 273人	子宮がん年1回/30歳以上 乳がん年1回/40歳以上	

基本施策	個別事業	〔指 標〕	初期値（計画掲載）	H24実績(実施率)	目標（H25）	ま と め
	・ 予防接種	実施回数	随時	BCG/月1回（74人） ポリオ/年3回（155人） 三種混合・麻疹・風疹/週1回 三種混合 218人 追加 130人 二種混合 2期 135人 麻疹・風疹混合（MR）492人	随時	産後のサポート事業により、依頼のあった家庭へ有料でサポートする事業をNPO法人へ委託し実施する。食育推進については、各小学校において、「しらおいっ子食育の推進」を基に栄養教諭の指導により、児童生徒に朝ごはんの必要性、食の重要性についての授業を展開している。
	②子どもの生活習慣対策 ・ 訪問指導	実施回数	随時	新生児訪問80件 乳幼児家庭訪問30件	随時	
	・ 生活実態調査	実施回数	年1回	生活実態調査	—	
	③産後サポートコーディネート事業	実施箇所	—	1カ所	NPO法人お助けネットに委託	医療体制については、北大からの出張医師等により週5日の小児科外来診療体制を整備しております。
2. 食育の推進	・ 栄養相談・離乳食教室	—	—	出前型（すくすく3・9、ひだまり）	随時	
	・ 食育推進	—	—	食育推進計画策定	—	
3. 思春期保健対策の充実	①児童・生徒の飲酒、喫煙防止	実施回数	随時	年1回	随時	
	②相談体制の充実	相談件数	随時	相談電話のPR	随時	
4. 医療体制の充実	①小児医療の医療体制の整備	—	—	北大の出張医を週4日増加し、且つ火曜日の医師派遣により月～金の診療体制を整備した	—	
	②乳幼児医療費の助成支援	助成人数	712人	583人	595人	

基本目標 3

子どもの健やかな成長に資する教育環境の整備

基本施策	個別事業	〔指 標〕	初期値（計画掲載）	H24実績（実施率）	目標（H25）	ま と め
1. 次代の親の育成	・異世代交流 ・赤ちゃん広場	実施回数	年2回	年2回	年3回	<p>発達支援センターでは、小学校、中学校の生徒と親子と交流し、妊娠や子育てについて話し合う場を持ち、母子との交流を持っている。子どもの生きる力の育成に向けた学校の教育環境の整備では、総合的な学習を中心に校区の特色を生かした環境学習、福祉学習、アイヌ文化学習活動の実施しております。</p> <p>開かれた学校づくりでは、学校評議員制度の実施及び外部評価の実施をしております。</p> <p>幼稚園開放では、年6回、ちびっ子クラブを開催し、92名が参加をしております。</p>
2. 子どもの生きる力の育成に向けた学校の教育環境の整備	①総合的な学習の充実	実施内容	随時	随時	随時	
	②情報モラル教育の推進	開設カ所	随時	随時	随時	
	③健やかな心身の育成	実施回数	月4回	随時	随時	
	・スクールカウンセラーによる教育相談	実施回数	—	随時	随時	
	・総合型スポーツクラブ（ゲンキング）	実施回数	—	随時	随時	
	・楽しい子どもの体力づくり	実施回数	各小学校5回開催	各小学校5回開催	各小学校5回開催	
	④子どもの読書活動推進	実施内容	随時	随時	随時	
	⑤開かれた学校づくり	実施内容	随時	外部評価制度導入、地域などとの連携	随時	
	⑥幼稚園開放	実施回数	年6回	年6回	年6回	
	⑦ 幼稚園・保育園・小学校の連携	実施内容	随時	白老町幼児学童連絡協議会により連携を図る	随時	
3. 家庭や地域の教育力の向上	①家庭教育への支援の充実	実施回数	フォーラム 1回 広報等周知 3回	広報周知 0回	広報等周知 4回	<p>幼稚園開放では、年6回、ちびっ子クラブを開催し、92名が参加をしております。</p>
	・男女共同参画などの意識啓発の推進					
	・家庭教育学級（子育て講座）					
	・訪問型家庭教育支援相談体制充実事業	開催回数	随時	3回	随時	
		開催回数	随時	訪問相談件数 73件 学校訪問（講話）7校	随時	
4. 子どもを取り巻く有害環境対策の推進	①有害図書、ビデオ等販売箇所調査	実施回数	年1回	全撤去	—	

基本目標 4		子育てを支援する生活環境の整備				
基本施策	個別事業	〔指 標〕	初期値（計画掲載）	H24 実績	目標（H25）	ま と め
1. 子育てを支援する生活環境の整備						生活環境の整備では、老朽化した公営住宅の改修を継続し、住宅改修時にはシックハウス対策の講じるよう指導したり、町道及び公園の新設、改良を行う場合は、バリアフリーを考慮した設計施工に努めています。安心安全のまちづくりでは、町民の会のひなんの家は 185 箇所設置しています。
① 良好な住宅の提供	・住宅マスタープラン、 ・公営住宅ストック総合活用計画の推進 ・ひとり親家庭への住宅使用料の減免措置	—	随時	随時	随時	
② 良好な居住環境の整備	・シックハウス対策や冬期間の除雪対策	—	随時	随時	随時	
③ 子育てバリアフリーの促進	・公共施設等に授乳スペースやベビーベッドの設置	—	随時	随時	随時	
④ 公園等の整備、利用の促進		—	随時	随時	随時	
④ 安全・安心のまちづくりの推進	・防犯活動の実施	実施回数	随時	青色回転灯によるパトロール	随時	
基本目標 5		職業生活と家庭生活の両立の推進				
基本施策	個別事業	〔指 標〕	初期値（計画掲載）	H24 実績	目標（H25）	ま と め
1. 職業生活と家庭生活との両立の推進						企業への理解を示す啓発運動では、男女雇用機会均等法の改正に関するパンフレットを公共施設に設置し、企業の経営者と町民の共通認識を深める啓蒙活動を実施しております。また、育児、介護休暇についても町民に広く普及するため広報へ掲載しております。
① 働き方の見直しを図るための広報・啓発		—	随時	随時広報等関連情報提供	随時	
② 仕事と子育ての両立支援	・病後時保育、一時保育の検討・児童クラブの充実	—	随時	随時	随時	
③ 企業への理解を示す啓発活動		—	随時	随時	随時	

基本目標 6		子どもの安全の確保				
基本施策	個別事業	〔指 標〕	初期値（計画掲載）	H24実績	目標（H25）	ま と め
1.	子どもの安全の確保 ・交通安全教育の推進	—	随 時	こぐまクラブ 32回 青空教室 10日 早朝街頭指導実施 延べ26日	こぐまクラブ 37日間 青空教室 12日間	子どもたちを交通事故から守るため、幼児を対象のこぐまクラブや小学校を対象にした青空教室等を実施しております。また、犯罪から子どもを守るため、学校と地域の連携強化を図っております。
2.	子どもを犯罪から守るための活動委推進 ・青少年指導員の巡視活動 (青少年専任指導員の配置)	—	随 時	随 時	随 時	
3.	犯罪に遭った子どもの保護の推進 ・子ども専用相談電話、メール相談	—	随 時	随 時	随 時	
基本目標 7		要保護児童への対応等きめ細やかな取り組みの推進				
基本施策	個別事業	〔指 標〕	初期値（計画掲載）	H24実績	目標（H25）	ま と め
1.	児童虐待防止対策の発見と予防 ①要保護児童対策地域協議会の設置	設置有無	H17.5 設置	設 置 相談件数 55件 実人数 18人	設 置	児童虐待防止においては、関係団体との連携を図り、必要に応じてケース会議を実施し、きめ細やかな対応を図ることにより早期発見、防止に努めております。
	②子どもの権利の尊重	—	随時	随時	随時	
2.	ひとり親家庭の自立支援の推進 ・ひとり親家庭医療費助成 ・母子寡婦福祉資金貸付	助成人数	随時	657人	随時	障がい児保育においては、児童の状況を把握のうえで、保育園等で受け入れております。
		貸付人数	242人	2人 就学資金(新規) 1人 就学資金(継続) 0人 就学支度資金 1人	随時	
3.	障がい児福祉の充実 ・障がい児保育の充実 ・特別児童扶養手当の給付	受入人数	受け入れ体制の整備	保育園4園 4人 児童クラブ 3人	実施	申請に応じて給付
		給付人数	31人	53人		